様式１

環境保全行動
自動車使用管理 計画提出書

2022 年 7 月 31 日

（宛先）札幌市長

提出者　住　所	〒100－8794 東京都千代田区大手町2-3-1
氏　名	株式会社　かんぽ生命保険
（代表者名）	代表執行役社長　千田　哲也

（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）

札幌市生活環境の確保に関する条例に基づき、環境保全行動
自動車使用管理計画を策定しましたので、次のとおり提出します。

<table>
<tr><td colspan="2">事業の概要</td><td colspan="6"></td></tr>
<tr><td rowspan="4">事業の規模</td><td>従業員数</td><td colspan="2">134</td><td>人</td><td rowspan="2">原油換算した
燃料・熱・電気の合計量</td><td colspan="2" rowspan="2">15.9</td><td rowspan="2">kl</td></tr>
<tr><td>使用床面積</td><td colspan="2"></td><td>㎡</td></tr>
<tr><td>事業所数</td><td colspan="2">2</td><td>事業所</td><td>自動車使用台数</td><td colspan="2">54</td><td>台</td></tr>
<tr><td>温室効果ガス排出量
（二酸化炭素
換算排出量）</td><td colspan="2">エネルギー起源CO_2
41.3 t-CO_2</td><td colspan="2">メタン
t-CO_2</td><td>N_2O
t-CO_2</td><td colspan="2">HFC
t-CO_2</td></tr>
<tr><td colspan="2">非エネルギー起源CO_2
t-CO_2</td><td colspan="2">PFC
t-CO_2</td><td>SF_6
t-CO_2</td><td colspan="2">NF_3
t-CO_2</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">提出根拠</td><td colspan="4">条例第１３条（環境保全行動計画）</td><td colspan="2">☐ 第１項 ☐ 第３項</td></tr>
<tr><td colspan="4">条例第２３条（自動車使用管理計画）</td><td colspan="2">☑ 第１項 ☐ 第２項</td></tr>
<tr><td colspan="2">計画期間</td><td colspan="6">2022 年 4 月 1 日～ 2025 年 3 月 31 日</td></tr>
<tr><td colspan="2">環境保全行動
自動車使用管理　計画書</td><td colspan="6">別添のとおり</td></tr>
<tr><td rowspan="2">備考</td><td>環境マネジメントシステムの
認証登録の有無及びその種類</td><td colspan="6">☐ 有（認証名　　）　☑ 無</td></tr>
<tr><td>その他</td><td colspan="6"></td></tr>
</table>

別添

環境保全行動計画書
自動車使用管理計画書

1　基本的な方針

私たちは地球環境問題の当事者と考え、事業活動における環境への負荷の軽減を心がけます。そして持続可能な社会の実現と地域社会への貢献を目指します。特に「温暖化防止（脱炭素）」に関する事項を重点的に取り組んでまいります。

2　行動目標

【計画期間】

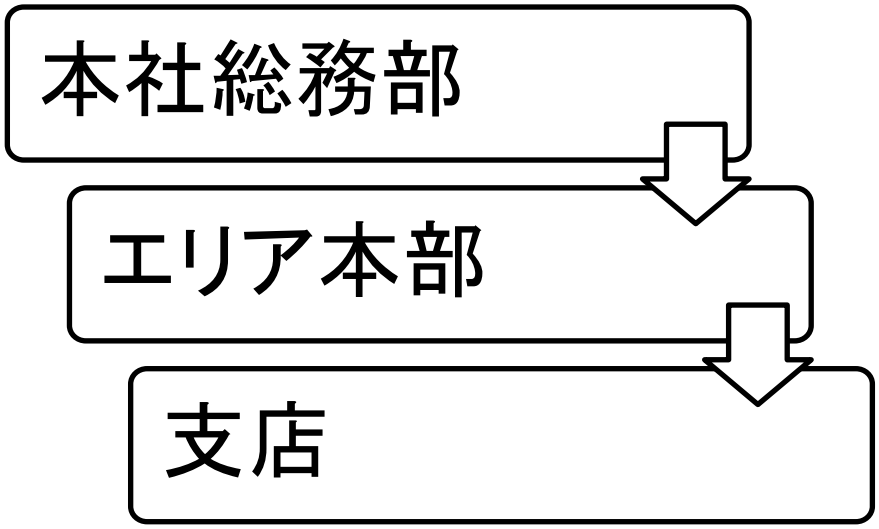
2022 年　4　月　1　日 ～　　2025 年　3　月　31　日

行動目標	基準数値		目標削減率		目標数値		基準数値の設定根拠	削減項目
	数値	単位			数値	単位		
事業活動に伴う二酸化炭素排出量の削減				%				
自動車の使用に伴う二酸化炭素換算排出量の削減	41.34	t	3	%	40.1	t	2021年度実績	ガソリン
メタンによる二酸化炭素換算排出量の削減				%				
紙使用量の削減				%				
法令の遵守				%				
				%				

３　行動計画

行動目標	行動計画	責任部課	実行部課	2022 年度	2023 年度	2024 年度
自動車の使用に伴う二酸化炭素排出量の削減	アイドリングストップの徹底	各事業所 車両管理課	運転手			
	エコドライブ社内研修会の実施	各事業所 車両管理課	運転手			
	次世代自動車台数の導入	本社総務部		52台		

４　環境保全に係る実施組織体制



５　その他（環境保全活動の取り組み等）